



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月30日

上場会社名 ジーエフシー株式会社
 コード番号 7559 URL <http://www.gfc-c.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村公一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部部長 (氏名) 岩永雅由
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 058-387-8181

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	12,020	13.0	176		144		112	
2019年3月期第2四半期	10,632	1.5	19		2	96.4	5	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 109百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 4百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	19.77	
2019年3月期第2四半期	0.98	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	19,855	16,563	83.4
2019年3月期	20,444	17,120	83.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 16,563百万円 2019年3月期 17,120百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		25.00	25.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,659	21.0	939	44.3	971	38.0	660	5.8	115.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	5,769,040 株	2019年3月期	5,769,040 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	240,234 株	2019年3月期	40,234 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	5,682,904 株	2019年3月期2Q	5,728,821 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景に、設備投資の緩やかな増加、企業収益や雇用情勢の改善が見られるなど、緩やかな回復基調にあるものの、豪雨等の多くの自然災害による影響に加え、米中貿易摩擦など海外経済動向の懸念や金融資本市場の変動の影響もあり、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、食の安全・安心に関する意識が高まる中、個人消費の持ち直しが見られるものの、人手不足による人件費の上昇、原材料の高騰や物流コストの上昇に加えて、消費者の生活防衛は依然根強く、引き続き厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループでは、優秀な人材の獲得と育成、市場競争力の高い商品の企画開発に注力すると同時に、仕入先との協働による品質管理の更なる強化並びに海外への販売事業の拡大と一般消費者への販売事業の実現に向けて注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高120億20百万円（前年同四半期比13.0%増）、営業損失1億76百万円（前年同四半期は営業損失19百万円）、経常損失1億44百万円（前年同四半期は経常利益2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億12百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失5百万円）となりました。

なお、当社グループは、業務用加工食料事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、198億55百万円（前連結会計年度末は204億44百万円）となり、5億89百万円減少いたしました。商品及び製品の増加（11億65百万円から18億67百万円、7億2百万円増）があったものの、受取手形及び売掛金の減少（39億30百万円から33億4百万円、6億26百万円減）、現金及び預金の減少（68億93百万円から64億89百万円、4億4百万円減）並びに投資有価証券の減少（22億93百万円から19億97百万円、2億95百万円減）が主な要因であります。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、32億91百万円（前連結会計年度末は33億24百万円）となり、32百万円減少いたしました。短期借入金の増加（1億49百万円から4億8百万円、2億58百万円増）があったものの、未払法人税等の減少（3億3百万円から21百万円、2億82百万円減）が主な要因であります。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、165億63百万円（前連結会計年度末は171億20百万円）となり、5億56百万円減少いたしました。自己株式の取得3億3百万円並びに配当金の支払等により利益剰余金が2億55百万円減少したことが主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ6億9百万円減少し64億39百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果使用した資金は、4億43百万円（前第2四半期連結累計期間は11億27百万円収入）となりました。これは主に売上債権の減少額6億26百万円があったものの、たな卸資産の増加額6億96百万円、法人税等の支払額2億83百万円並びに税金等調整前四半期純損失1億45百万円により、資金が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果得られた資金は、2億37百万円（前第2四半期連結累計期間は31百万円支出）となりました。これは主に有価証券の取得による支出18億円並びに投資有価証券の取得による支出3億円があったものの、有価証券の償還による収入24億円により、資金が増加したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、1億96百万円（前第2四半期連結累計期間は1億43百万円支出）となりました。これは主に短期借入による収入9億9百万円あったものの、短期借入金の返済による支出6億37百万円、自己株式の取得による支出3億3百万円並びに配当金の支払額1億43百万円により、資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,893,491	6,489,170
受取手形及び売掛金	3,930,929	3,304,227
有価証券	900,000	900,000
商品及び製品	1,165,054	1,867,846
原材料及び貯蔵品	74,625	68,025
その他	95,654	109,689
貸倒引当金	△7,540	△13,027
流動資産合計	13,052,215	12,725,932
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	671,116	675,398
機械装置及び運搬具（純額）	72,968	65,970
土地	3,800,175	3,800,175
建設仮勘定	1,029	—
その他（純額）	73,237	61,873
有形固定資産合計	4,618,526	4,603,417
無形固定資産	58,158	77,953
投資その他の資産		
投資有価証券	2,293,285	1,997,449
繰延税金資産	98,132	140,044
退職給付に係る資産	161,969	170,472
その他	172,923	151,230
貸倒引当金	△10,776	△11,238
投資その他の資産合計	2,715,535	2,447,957
固定資産合計	7,392,221	7,129,327
資産合計	20,444,436	19,855,260

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,938,444	1,959,585
短期借入金	149,364	408,000
1年内返済予定の長期借入金	42,480	42,480
未払法人税等	303,189	21,110
賞与引当金	127,476	204,984
役員賞与引当金	5,498	1,833
その他	354,820	267,001
流動負債合計	2,921,273	2,904,994
固定負債		
長期借入金	86,080	64,840
役員退職慰労引当金	74,267	77,327
退職給付に係る負債	171,052	173,530
その他	71,506	71,006
固定負債合計	402,905	386,703
負債合計	3,324,178	3,291,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,344,021	2,344,021
資本剰余金	2,295,156	2,295,156
利益剰余金	12,522,509	12,266,933
自己株式	△47,667	△351,467
株主資本合計	17,114,020	16,554,644
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,608	11,989
為替換算調整勘定	△2,370	△3,072
その他の包括利益累計額合計	6,238	8,917
純資産合計	17,120,258	16,563,561
負債純資産合計	20,444,436	19,855,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	10,632,151	12,020,833
売上原価	8,807,701	10,024,172
売上総利益	1,824,450	1,996,660
販売費及び一般管理費	1,843,711	2,173,394
営業損失(△)	△19,260	△176,733
営業外収益		
受取利息	10,589	13,312
受取配当金	2,162	2,214
受取賃貸料	2,420	2,889
貸倒引当金戻入額	1,355	—
為替差益	—	12,788
その他	5,795	5,564
営業外収益合計	22,322	36,770
営業外費用		
支払利息	—	4,251
自己株式取得費用	—	480
為替差損	62	—
営業外費用合計	62	4,732
経常利益又は経常損失(△)	2,999	△144,695
特別利益		
固定資産売却益	—	94
投資有価証券売却益	—	3
特別利益合計	—	98
特別損失		
固定資産除却損	52	1,380
特別損失合計	52	1,380
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,947	△145,977
法人税、住民税及び事業税	9,432	9,073
法人税等調整額	△830	△42,695
法人税等合計	8,602	△33,622
四半期純損失(△)	△5,654	△112,355
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,654	△112,355

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）
四半期純損失（△）	△5,654	△112,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,218	3,381
為替換算調整勘定	353	△701
その他の包括利益合計	1,571	2,679
四半期包括利益	△4,082	△109,676
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,082	△109,676
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,947	△145,977
減価償却費	57,572	63,807
為替差損益(△は益)	—	△11,949
賞与引当金の増減額(△は減少)	61,691	77,508
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,515	△3,665
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,708	3,060
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,355	5,948
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,223	2,478
受取利息及び受取配当金	△12,752	△15,527
支払利息	—	4,251
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3
固定資産売却損益(△は益)	—	△94
固定資産除却損	52	1,380
売上債権の増減額(△は増加)	△115,549	626,565
たな卸資産の増減額(△は増加)	△250,106	△696,191
仕入債務の増減額(△は減少)	1,671,020	4,756
その他の資産の増減額(△は増加)	△14,296	17,136
その他の負債の増減額(△は減少)	△45,726	△105,114
小計	1,346,052	△171,630
利息及び配当金の受取額	11,700	16,118
利息の支払額	—	△4,251
法人税等の支払額	△230,584	△283,699
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,127,168	△443,463
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	50,000	50,000
有価証券の取得による支出	△1,800,000	△1,800,000
有価証券の償還による収入	2,400,000	2,400,000
有形固定資産の取得による支出	△13,222	△42,818
有形固定資産の売却による収入	—	100
無形固定資産の取得による支出	△4,109	△35,432
投資有価証券の取得による支出	△600,000	△300,000
投資有価証券の売却による収入	—	5
その他	△13,705	15,721
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,037	237,576
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	909,078
短期借入金の返済による支出	—	△637,071
長期借入金の返済による支出	—	△21,240
自己株式の取得による支出	△61	△303,800
配当金の支払額	△143,342	△143,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,404	△196,357
現金及び現金同等物に係る換算差額	347	△2,076
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	953,073	△404,320
現金及び現金同等物の期首残高	6,095,800	6,843,491
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,048,873	6,439,170

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。